

アンケート結果から

1. 回答数

参加者（青少年）45名、オブザーバー参加者（引率者等）30名、合計75名のうち、日本8名、中国30名、韓国6名、ロシア6名及びモンゴル3名の合計53名（青少年37名、引率者等16名）から回答を得ました。

2. 日程

日程については、「短い」が40%、「普通」が49%、「長い」が8%でした。約9割の参加者が「普通」または「短い」と回答しており、「長い」と回答したのは日本からの青少年参加者のみでした。日程は2日間で適当であったと思われました。

3. プログラム数

プログラム数については、回答者の半数以上の53%が「普通」と回答しました。一方、「少ない」は23%、「多い」は21%であり、ほぼ同程度でした。プログラム数も現行程度で良かったと思われました。

4. プログラム内容

プログラムの内容については、プログラム毎に「大変良かった(2)」、「良かった(1)」、「普通(0)」、「よくなかった(-1)」、「大変よくなかった(-2)」の5段階評価で回答してもらい、回答数にそれぞれの点数を掛け合わせて評価しました。その結果、青少年では、交流会が最も高く、次いで環境学習（廃棄物の測定と計算）視察、活動発表及び環境学習（ごみ処理で大切なこと、今すぐできること）の順であり、野外活動は最も低い結果でした。一方、引率者等では、野外活動が最も高く、次いで環境学習、活動発表、そして環境学習、交流会、視察は同じ評価でした。参加者の立場によって評価の順位は異なりましたが、いずれのプログラムもその平均値は1.3~1.7であり、全てのプログラムが「良い」以上の評価となりました。以上より、プログラムの内容は、青少年及び引率者等のいずれの参加者においても良い内容であったと思われました。

5. 感想等

参加者には、シンポジウムに参加しての「環境について学んだこと、考えたこと」、「一番の印象」、「感想」について記入してもらいました。その結果、青少年参加者は環境問題や環境保全活動の重要性及び自分達ができる具体的な活動内容を学び、また、他国の参加者との交流を喜んでいることが伺えました。さらに、半数近くの青少年が、今後の自分達の役割を認識し、積極的に環境保全活動に関わっていくことについての意欲や希望を記しており、シンポジウムが受身的なものではなく、青少年が積極的に活動に関わっていく働きかけの場ともなっていると思われました。また、今回のシンポジウムには多くの指導的立場の方々にもオブザーバーとして参加してもらいましたが、その多くが、環境教育の重要性や他国の青少年の具体的な活動内容を認識できたことを記しており、このことは、今後、青少年の活動を持続させていくためにも大変有効であると思われました。

北東アジア青少年環境シンポジウム アンケート

質問の答えとして該当する項目に 印をつけてください。また、必要な事項を記入してください。

- 1 あなたの該当するか所に 印をつけてください。(参加者 引率者 その他)・(男性 女性)
 あなたが所属する国はどこですか。 (中国 日本 モンゴル 韓国 ロシア)
 あなたが所属する自治体はどこですか。 ()
- 2 シンポジウムの日程はどうでしたか。 短かった 普通 長かった
- 3 シンポジウムのプログラム数はどうでしたか。 多かった 普通 少なかった
- 4 各プログラムの内容はどうでしたか。

	大変良かった(2)	良かった(1)	普通(0)	良くなかった(-1)	大変良くなかった(-2)
活動発表					
環境学習					
環境学習					
交流会					
共同野外環境保全活動					
視察					

- 5 このシンポジウムに参加して、環境について学んだこと、考えたことを書いてください。

- 6 このシンポジウムに参加して一番印象に残ったことは何ですか。

- 7 このシンポジウムに参加した感想を書いてください。

このアンケート結果は(財)環日本海環境協力センターのHPに掲載する予定です。

アンケート回答 集計結果

	1 所属										2 日程				3 プログラム数				4 プログラム内容					
	参加分類		性別			国名					短い	普通	長い	未回答	多い	普通	少ない	未回答	活動発表	環境学習	環境学習	交流会	野外活動	視察
	青少年	引率者等	男性	女性	未回答	中国	日本	モンゴル	韓国	ロシア														
全体	37	16	20	30	3	30	8	3	6	6	21	26	4	2	11	28	12	2	78	77	82	84	72	71
回答数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53	53	53	53	51	48
平均値	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.47	1.45	1.55	1.58	1.41	1.48
青少年	37	0	10	24	3	19	6	3	5	4	13	18	4	2	8	21	6	2	53	53	56	60	45	50
回答数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37	37	37	37	35	34
平均値	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.43	1.43	1.51	1.62	1.29	1.47
中国	19	0	7	11	1	19	0	0	0	0	7	12	0	0	0	14	5	0	22	30	30	27	25	27
日本	6	0	2	4	0	0	6	0	0	0	0	1	4	1	3	2	0	1	10	6	8	9	6	6
モンゴル	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	2	0	1	1	1	0	1	5	5	5	6	5	4
韓国	5	0	1	2	2	0	0	0	5	0	3	2	0	0	0	4	1	0	8	7	8	10	3	5
ロシア	4	0	0	4	0	0	0	0	0	4	3	1	0	0	4	0	0	0	8	5	5	8	6	8
引率者等	0	16	10	6	0	11	2	0	1	2	8	8	0	0	3	7	6	0	25	24	26	24	27	21
回答数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	16	16	16	16	14
平均値	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.56	1.50	1.63	1.50	1.69	1.50
中国	0	11	7	4	0	11	0	0	0	0	7	4	0	0	0	5	6	0	16	16	17	15	20	13
日本	0	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	3	2	3	3	2	3
モンゴル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
韓国	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	2	2	2	1	1
ロシア	0	2	1	1	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0	4	4	4	4	4	4

アンケート回答

番号	参加国名	1 所属				2 日程				3 プログラム数				4 プログラム内容					5	6	7	
		青少年	引率者等	男性	女性	未回答	短い	普通	長い	未回答	多い	普通	少ない	未回答	活動発表	環境学習	環境学習	交流会	野外活動	視察	学んだこと、考えたこと	一番の印象
1	中国	1		1		1					1			2	2	2	2	2	2	国内外における青少年による環境活動の進め方と固形廃棄物の回収方法・成果が把握できた。また、国内外の環境専門家のお話が聞けて良い勉強になった。上海に帰ったら宣伝したいと思う。	各国の代表特にロシアの代表との交流	環境問題はますます人々に注目されている。青少年に環境問題に関心を持たせることは大切である。
2	中国	1			1		1							1	1	1	0	1	2	国内外における青少年環境教育のやり方について勉強できた。環境教育の重要性が再認識できた。	専門家による講義、視察	学校間の交流活動を行なってほしい。このシンポジウムはずっと続けてほしい。
3	中国	1		1		1					1			2	1	1	2	2	2	環境問題と廃棄物の処理方法とは何かについて勉強できた。これから、ゴミの減量方法について考えてみたい。帰ったら、クラスで廃電池の回収拠点を作りたい。	外国のお友達との交流。21日夜の交流会	会議に参加して、地球環境保護の重要性が良く分かった。全員参加、小さいことから始まる、持続的に実施していくことが大切である。
4	中国	1			1		1							2	2	2	2	2	2	ゴミの分別方法とゴミゼロ排出の知識について勉強できた。資源の大切さも認識できた。	立田先生の講義と生ゴミを使って堆肥を作ること	個人の生活習慣は社会形態に繋がる。環境教育は全ての人が受けるべきな教育である。環境保護の仕事は国境を越える。
5	中国	1			1		1							0	2	2	2	2	2	白色ゴミと廃電池の危害が分かった。今まで自分の行為は環境に悪い影響を与えた。	交流会	自分の足りないところに気づいた。大変良い勉強になった。各国の参加者と交流できてとても良かった。
6	中国	1			1		1							1	1	1	0	1	0	環境は人間に作られている同時に人間に壊されている。環境に目を向けないと人間生存する空間がなくなる。	野外環境活動。	多くの青少年は環境活動に参加することはとても意義がある。
7	中国	1		1			1							1	1	1	2	2	2	日本、韓国、ロシアの環境専門家達はとても素晴らしい。私達は見習うべきである。	日本の細かい廃棄物分別方法に驚いた。勉強になった。	環境の仕事には国境がない。環境教育にもっと力を入れるべきである。
8	中国	1		1			1							1	2	2	2	2	1	環境汚染の危害が良く分かった。	会議に参加する各国の環境専門家は強い環境意識を持っていること。	会議に参加できてとても幸せだ。参加していない友達に必ず会議の内容を伝える。

番号	参加国名	1 所属				2 日程				3 プログラム数				4 プログラム内容					5	6	7			
		青少年	引率者等	男性	女性	未回答	短い	普通	長い	未回答	多い	普通	少ない	未回答	活動発表	環境学習	環境学習	交流会				野外活動	視察	
9	中国	1			1		1							1	1	1	2	1	1	環境保護の重要性が認識できた。	会議の内容だけじゃなくて、各国の参加者と交流できたことは一番良かった。	環境を守らなくてはいけない。これは、私たちの使命である。		
10	中国	1		1		1								1	1	1	2	0	0	環境汚染と環境破壊とは何かについて勉強できた。また処理方法についても基本的な知識を学べた。	各国の代表特にロシアの代表との交流ができたこと。	これからもこのような会議に参加したい。環境意識が強まったし、将来、環境関係の仕事に携わりたいと決心した。		
11	中国	1			1	1								1	2	2	2	2	2	廃電池の危害が分かった。環境保護の大切さも良く分かった。	交流会	とても良い会議だった。各国の青少年のために交流の場を提供したし、環境保護の知識についても勉強できた。		
12	中国	1			1		1							1	0	1	1	0	1	1	環境問題とは何か、ゴミの処理方法及び環境保護の意義について、勉強できた。	交流会	環境保護の大切さを皆に伝えるべきと思う。	
13	中国	1		1		1									1	2	2	2	1	0	1	環境保護の重要性が認識できた。	専門家の講義	会議期間は短かった。交流・議論の時間も少なかった。
14	中国	1			1		1								1	0	2	2	0	1	1	会議はとても成功したが、会議だけじゃなくて、日頃の環境保全にも力を入れるべきだ。	野外環境学習	活動内容はとても良かったが、時間と日程の余裕がなかった。活動発表の数は多かった。
15	中国	1			1		1							1	1	1	2	1	1	1	1	廃電池の危害やゴミの処理方法また白色ゴミによる汚染など、多くの環境知識について勉強できた。	共同野外活動、生ゴミによる堆肥作り	各国とも環境問題に直面している。皆で協力しながら一緒に環境問題に取り組むことが大事だ。
16	中国	1			1		1							1	2	2	2	2	2	2	2	多くの環境知識を学べた。特に廃電池に関して。これから、使い捨ての電池より充電電池を使ったほうが良いと思う。	交流会はとても良かった。特に韓国のお友達はとても親切で、仲良くなって嬉しい。	外国の参加者と仲良くなれたことは私にとって自信と勇気をつけられた。また営口市の“環境少女”の発表にも感動した。見習うべきと思う。

番号	参加国名	1 所属					2 日程				3 プログラム数				4 プログラム内容					5	6	7
		青少年	引率者等	男性	女性	未回答	短い	普通	長い	未回答	多い	普通	少ない	未回答	活動発表	環境学習	環境学習	交流会	野外活動			
17	中国	1			1		1				1			1	2	2	0	1	1	環境保護や資源節約等の知識について学べた。また、生ゴミを使って堆肥を作るのも勉強になった。ゴミの資源化は大事だと感じた。	北京の周先生と日本の立田先生の講義	環境保護が一番身近な問題で、私達が参与できる活動である。
18	中国	1		1			1				1			1	2	2	2	0	1	環境保護は全ての人の責務である。楽しく生活するため、環境を守らなくてはならない。	立田先生の講演	これからも継続的にシンポを開催してほしい。また、シンポの成果を実際に生かしてほしい。
19	中国	1			1		1				1			1	2	2	2	2	1	地球は一つしかない。守らないと生きる環境はなくなる。	21日夜の交流会と日本の先生による講義	環境保護の重要性が認識できた。
20	中国		1		1						1			2	2	2	2	2	2	環境に従事する人にとって青少年の活動発表を聞いて非常に嬉しかった。これから国境を越える環境活動の重要性も認識できた。	会議参加者の強い環境保護意識	シンポに参加できて嬉しかった。これからもずっと会議を開いてほしい。
21	中国		1	1			1							2	1	1	2	2	2	環境保護の重要性が認識できた。子供の頃から環境保護事業に参加することは非常に重要である。	環境保護少女の事例はとても感動的だった。	環境保護は特に子供の環境意識教育に重点を置くべきである。また、環境に優しい製品を開発すべきだと思う。
22	中国		1	1			1							1	1	1	1	1	1	リサイクルとゴミのゼロ排出の重要性が認識できた。	主催者の親切と行き届いた招待。また参加者の熱心な態度	これから資源の節約とゴミの分別収集に努力する。
23	中国		1		1		1				1			1	1	2	1	2	-	廃電池の処理方法について勉強できた。これから廃電池の危害や処理方法をもっと宣伝すべきだと思う。	北京の周先生の授業と五ヶ国青少年の発表	会議の生き生きとした形式と確かな内容がとても良かった。また、レベルの高い発表は印象的だった。これからはもっと高水準なシンポジウムを期待します。
24	中国		1	1			1				1			1	1	1	2	2	2	環境保護が各国共通の話題であることを再認識できた。	我が国と他国、特に日本の環境状況との異同が分かった。努力したら環境が改善されると信じる。	日本の研究は緻密だ。野外環境活動の時に江蘇省啓東中学校の学生が一番早く作業を終わらせた。日本の中学生の作業は細かかったがちょっと遅かった。多分日頃は家事をあまりやってないと思う。

番号	参加国名	1 所属				2 日程				3 プログラム数				4 プログラム内容					5	6	7	
		青少年	引率者等	男性	女性	未回答	短い	普通	長い	未回答	多い	普通	少ない	未回答	活動発表	環境学習	環境学習	交流会				野外活動
25	中国		1	1		1						1		1	1	1	0	2	1	参加した学生にとってとても意義のある経験になると思う。影響も大きいと思う。	共同野外活動、生ゴミによる堆肥作り	とても良い会議だった。満足している。
26	中国		1		1		1						1		2	2	1	1	1	環境保護は全ての人々が参与すべきだ。環境保護は小さいことから始めるべきだ。	各国の青少年の環境保護活動への積極的な参加と情熱	環境保護の宣伝教育に一層力を入れるべきだ。
27	中国		1	1			1						1	2	2	1	2	2	生ゴミを使って堆肥を作る方法とガムの処理方法等について勉強できた。また、富山県立大学の立田先生の講義を聴いて、ゴミとは何だ、どうしたらゴミを再利用できるかなどの知識が身に付いた。	活動発表	このような国際シンポジウムに参加できて非常に光栄だと思う。環境問題に目を向けないといけなくなったと感じた。	
28	中国		1	1		1								2	2	2	2	2	2	各国のゴミ現状と処理方法について勉強した。環境保護は各国で協力して解決すべきだと思う。	各国の青少年は環境分野で交流できたこと。	今回のシンポジウムはとても成功した。このような活動をさらに農村地区まで広げてほしいと思う。主催者に大変感謝する。
29	中国		1		1		1							2	2	2	2	2	2	今まで、ゴミは捨てる物だと思っていた。まさかゴミを資源に変えられると思わなかった。自分の環境意識は強まった。廃棄物回収処理センターを作るべきだ。	各国の代表の活動発表。環境知識が増えて、非常に印象が強かった。	品質の悪い商品を市場に出してはいけないと思う。ゴミの量も減ると思う。
30	中国		1	1		1								1	1	2	1	2	-	今まで環境知識において良く分からなかったことが多くて、認識も足りなかった。今回のシンポに参加して、大変勉強になった。	各国の青少年が深い交流をできたことが大変重要だと思う。	今回の会議で見たことと聞いたことを全部生徒に伝えたいと思う。また環境問題について他校と交流を深めたいと思う。
31	日本	1		1					1				1	1	1	1	1	2		環境を良くしていくためにも、ごみなどをださないようにしたり、出してしまったごみをできる限り再利用することが大切と思いました。また、このシンポジウムで聞いたいろいろな国の発表で出た問題について考えることができ、改めて環境について考えを深めることができました。だから、学校などでも、環境問題について教えたら良いと思いました。	いろいろな環境活動で、身を持って環境について考えることができたことや、活動発表での各国の発表。	いろいろな活動を通して、環境についてよく考えることができたし、限りある資源を大切にしていけることが重要だと思いました。だから、これからはできるだけ資源を使わないようにしたり、再利用したりしていきたいです。そして、このシンポジウムで学んだことを学校などでも呼びかけていきたいと思っています。

番号	参加国名	1 所属					2 日程				3 プログラム数				4 プログラム内容					5	6	7		
		青少年	引率者等	男性	女性	未回答	短い	普通	長い	未回答	多い	普通	少ない	未回答	活動発表	環境学習	環境学習	交流会	野外活動				視察	
32	日本	1		1				1					1			1	2	1	0	1	2	世界にはいろいろな環境問題があり、各国がそれについて真剣に考えていることがわかった。僕達の発表はあまり具体的に示さず、おおまかにこんなことがあるという説明しかしていなかったのに比べ、他の発表者は、問題についてしっかりと調べて分かり易く説明していたので、もう少し絞ったテーマを持ってよかったなあと思いました。	環境問題と聞いてすぐに温暖化などを思い出さずにもっと基本的な問題を思い浮かべる。	今回のシンポジウムに参加できたことはとても嬉しく思います。このシンポジウムを通してたくさんの人たちと友達になれたし、いろいろなことも学べてとてもよかったです。今回学んだことは、ここに来れなかった人にしっかり伝えたいです。
33	日本	1			1			1					2	-1	1	2	-	-	-	-	-	日本にいと捨ててしまっただり前というものもたくさんあるけれど、外国の発表を聞いて、他の国ではもっと環境について考え、ごみを活用していることを知り、自分の考えを改めなければいけないと思いました。自分達の学校で行っている活動も、今回学んだことを活かせばもっと良くなると思うので、積極的に取り組んでいきたいです。	他の国の人と英語などを使って交流を深めることができたこと。	英語も、今回参加している国の言葉もほとんどしゃべることができないので、外国の人との交流は無理かと思っていたけれど、知っている英単語と身振り手振りだけで様々な人たちと話したり、写真をとってもらったりして、仲良くなることができました。数日目には、自然と英語などで挨拶ができるようになったので、今後に生きる良いシンポジウムだったと思います。
34	日本	1			1			1					2	1	2	2	2	2	2	2	2	始めは、私達も結構環境についてやっていると思っていたけど、他の国の発表を聞くと、私たちのやっていることは、ほんのちょっとのことで、他にも私たちのやれることがたくさんあるということに気がつきました。だから、今やっている小さなことだけでなく、小さなこともやりつつ、大きなことにも挑戦しようと思いました。	交流会	始めは、他の国の人もたくさん来るし、日本から離れなければならぬというのでとても不安でした。しかし、実際に来ると、他の国の人はとても優しいし、中国はとてもいい国だということがわかりました。それに、この企画に参加して、環境についていろいろと学べました。こんな経験はもうないと思うので、いい思い出にしたいです。
35	日本	1			1		1						2	2	2	2	2	2	0	0	0	最初は、環境について深くは知らなかったけれど、このシンポジウムを通して環境についていろいろ学べました。とても勉強になりました。	交流会と堆肥づくりです。すごく楽しかったです。	環境についていろいろ学べたし、いい経験ができました。また、いろいろな人が親切に教えてくれて、そして接してくれました。とても嬉しかったです。是非また来たいです。
36	日本	1			1			1					2	1	1	2	-	-	-	-	-	各国の人が真剣に環境のことを考えていて、いろいろな考えや思いを聞くことができて良かったです。自分にできることを少しずつでもしていけたらいいと思います。いろいろな言葉で、いろいろな文化をそれぞれの国が持っています。異なった国の人々が一つの問題に取り組んで行けることが嬉しく思いました。	他の国の人が、活動発表でいろいろ調べていて、すごいと思いました。	交流会でたくさんの人と写真を撮ったり、話したりできてとても楽しかったです。英語をもっともっと勉強しなければと思いました。様々な国の人と会話しながら、協力し、どんな問題も乗り越えたいです。

番号	参加国名	1 所属					2 日程			3 プログラム数				4 プログラム内容					5	6	7	
		青少年	引率者等	男性	女性	未回答	短い	普通	長い	未回答	多い	普通	少ない	未回答	活動発表	環境学習	環境学習	交流会	野外活動	視察	学んだこと、考えたこと	一番の印象
37	日本		1	1				1					1	1	1	1	1	1	2	地球環境を保全していくために、小さなことから地道に取り組んでいくことが重要であることを知り、今後も世界中で活動に取り組むべきだと思った。ただ、環境を考えて行動をおこすには、一人一人の心がけがなければいけないので、その心の掘り起こし(耕し)をどうやっていこうかが重要であると思った。	人類のためだけでなく、地球上の全ての生命のために活動を行わなければならないということ。また、環境問題を考える上で、単純に温暖化等だけを考えるとはいけないということ。	残念ながら、通訳されない部分、聞き取りにくい部分(機器の不調が原因か)が多く、参加したいのに参加できないもどかしさを感じた。世界中で環境を考えた活動が行われているということを知れただけでも収穫であった。また、今日の課題として環境問題が取り上げられているが、まだ、抽象的な概念としてしかとらえていないのが現状であると思うので、より具体的かつ効果的な活動を行っていく必要性をひしひしと感じた。生徒が中心のシンポジウムにするには、生徒が主体的に活動できるプログラムを増やす必要があると思います(そのためには、何よりも通訳の数が多い方がいいので、現実には難しいと思いますが…)。
38	日本		1	1				1					1	2	1	2	2	1	1	どの国も排出ごみが増加し、埋立処分に困っている様子が見えてきた。呼びかける方法も工夫されていて、環境掲示板、分別収集箱、制服や体操着の使いまわしなど同じような取り組みをしている学校がネットワークを通して意見や情報を交換できるようにしていきたい。「白色ごみ」と名づけられたプラスチック類が動植物に与える影響を実験した結果を示したり、乾電池の回収箱の実物(写真)を見せたりすると、問題の発生状況から対応する過程を参加者全員がもっと共有できると思います。	小中学生でも、主体的に分別活動に取り組んで、地域住民へ呼びかけをしていることに驚いた。	他の発表に対する質問カードをシンポジウム前日に配付し、表には質問を裏には自分の名前を書いてもらう。当日の午前または午後、カード記入(追加したい場合)、カード交換の時間を設定すれば、同じ問題意識を持つ生徒同志がハイレベルの交流をしたいと思います。準備の段階で、プレゼン練習の他に、一緒に歌える外国民謡なども練習していけばよかった。中国の歓迎をありがたく思います。日本で開催される時には協力したいと思います。また、何から何までお世話になりありがとうございました。
39	モンゴル	1						1					1	1	1	2	2	2	2	私はこのシンポジウムに参加させていただき、色々なことを知りました。生ごみから肥料を作ることについて、今までは全然知りませんでした。また、廃棄物の再利用についての知識を得ました。	ごみを簡単に再利用していることがとても印象的でした。	モンゴル国を代表して、このシンポジウムに参加させていただきまして、とても嬉しく思っております。
40	モンゴル	1						1					1	2	2	2	2	1	-	このシンポジウムに参加させていただいて本当にうれいす。ここでは、いろいろなことが勉強になりました。ゴミに関する難問をどう解決するかについて前向きに考えられるようになりました。これからも、ここで出会ってきた方々に協力していただきながら活動していきたいと思ひます。	ゴミ問題やゴミ処理に関する様々な研究を、分かりやすく説明していただいたのが一番印象的でした。	いろいろな国の人たちと交流ができて、それぞれの国の難問について意見を交わすことができ本当によかったと思ひます。ここで話し合った個人的な意見は、地球問題にまで発展できると思ひるので、これからも自分達の経験などに基いた意見をどんどん交わしていきたいと思ひます。

番号	参加国名	1 所属				2 日程				3 プログラム数				4 プログラム内容					5	6	7	
		青少年	引率者等	男性	女性	未回答	短い	普通	長い	未回答	多い	普通	少ない	未回答	活動発表	環境学習	環境学習	交流会	野外活動	視察	学んだこと、考えたこと	一番の印象
41	モンゴル	1			1		1			1				2	2	1	2	2	2	このシンポジウムに参加して、ごみをどう利用するかについて私たち子供がとても努力していることを知りました。また、生ごみから肥料を作ることが印象的でした。私はこのシンポジウムに参加させていただき、とても嬉しいです。私には全てがとてもよかったですと思います。	交流パーティーがとてもよかったです。各地域の子供たちとの交流がとてもよかったです。	このシンポジウムに参加したこどもの数が多く、みんなとても優秀です。私はこのようなシンポジウムが毎年行われるようにと期待しています。また、いつか私たちのモンゴル国で行われることを望んでいます。私たち子供は、環境保全のため一生懸命努力することを誓います。ありがとうございます、Thank you. スパシバ、アリガトウ、カムサンハムニダ、シェ - シェ
42	韓国	1			1								1	2	1	1	2	1	2	私は環境の問題に対して、日頃、口先だけで重要だと思っていた。しかし今回世界の色々な国々とのシンポジウムを通じて、環境についても一度考えてみた。そして様々な国の学生たちの活動の事例発表を通じて、環境保全のため私たちができる事柄を知ることができた。また、環境のために自分達ができる簡単なことから始め、それが習慣になるようにしなければならない。	交流会では、世界の色々な国の学生たちと一緒に食事をし、ともに写真を撮りながら過ごした時間が一番楽しかった。特に中国の男子学生たちのファッションが印象的だった。	韓国代表として北東アジア青少年環境シンポジウムに参加することができ、大変嬉しかった。私はこのシンポジウムを通じて学んだことを忘れず、さらにそれを実践するよう努力したいと思う。またこのような機会があれば参加して、環境に対してもっと多くのことを学びたい。さらに北東アジアのすべての青少年たちが力を合わせて環境汚染を減らし、みんなが環境保全を率先して実施し、住みやすい地球を作ったらどんなに良いだろう。
43	韓国	1			1		1						1	2	0	1	2	0	0	我が国だけではなく、他の国でも環境問題について、とても関心があるということがわかった。また環境を保全すると言うことについて、あまり大げさに考えずに自分のまわりでできることから始めなければならないことを学んだ。	交流会を通じて他の国の友達と親しくなることができた。特に落ち葉に関する活動事例発表が印象深かった。	初めはみんなと親しくなれるかかなり心配したが、意外とすぐ親しくなれた。また他国の友達の発表は、私が思いもつかなかった環境保全についての研究などもあって、考え方が奇抜であった。世界のすべての国々が環境汚染によって自然が破壊されていくことを心配し、ともに関心を持っているということを感じることができた。今後ともこのシンポジウムがずっと開かれて、すべての青少年たちが環境保全に対して少しでも関心を持てるようになれば良いと思う。

番号	参加国名	1 所属				2 日程				3 プログラム数				4 プログラム内容					5	6	7		
		青少年	引率者等	男性	女性	未回答	短い	普通	長い	未回答	多い	普通	少ない	未回答	活動発表	環境学習	環境学習	交流会				野外活動	視察
44	韓国	1			1						1			1	2	2	2	2	1	1	学んだこと、考えたこと	一番の印象	感想
																					環境について、今まで私が分かっているものよりずっと大事なものが沢山あることを感じた。これからはゴミの分別回収や、他の環境保全のための活動を実践し、韓国の他の学生たちにもここで学んだ環境の大事さ、環境のための活動などについて知らせたいと思う。	他の国の学生たちと楽しい話をしながら一緒に写真も撮った交流会が一番印象深かった。	環境に対する様々な情報と、さらに環境を愛する心を培う事ができて本当に良かったと思う。もう一度、このようなシンポジウムに参加する機会があればぜひ参加したい。また他の国の友達と親しく会話することも大変楽しかった。今回のシンポジウムで富山県立大学助教授の先生の講義の中で、私たちが捨てるゴミは単なる物ではなく、資源だという話を常に心に留めながら環境を愛していかなければいけないと思った。とにかく、すべてが本当に楽しくて有益なシンポジウムだった。
45	韓国	1		1							1			1	2	2	2	2	0	1	私は、去年のシンポジウムにも参加したが、去年とは内容がちょっと一味違うような気がした。去年のシンポジウムでは、難しい環境用語を使いながら環境汚染に関する実験をした。今度のシンポジウムでは、各学校や家庭で自ら実践できるような方法について学んだ。これは誰もが実際に実行できるという点で本当に嬉しかった。	お互いに言葉の壁を乗り越えて手を取り合いながら肩組みをしたこと、環境の実態に関して直接実験しながら調査した点。	本当は、初めて外国人と会うことに大きな期待と不安感もあった。だから私は発表資料だけでなく外国語も熱心に勉強した。しかし、実際に会って英語で話しをしてみたら意外と自然に親しくなり、互いに手を取り合うことができたが、外国の食べ物やほかの国の言葉に慣れないせいで少し戸惑う場面もあった。今回のシンポジウムを機会に各国の環境保全に対してもっと努力し、全地球が環境にやさしい時代が早く到来すれば良いと思う。
46	韓国	1			1	1								2	2	2	2	2	1	1	シンポジウムで堆肥作り、ごみの分別回収方法、環境汚染と環境保全方法などについて詳しく知ることができた。その中でも環境保全への活動発表が記憶にたくさん残っている。各国の発表を聞きながら、それぞれの国がどんな方法で環境保全活動を行い、努力して来たのかを知るにつれ、世界の国々が一歩ずつ良い環境のために頑張っている気がした。私も韓国の環境のために率先して頑張りたい。	このシンポジウムで一番記憶に残ることは交流会であった。シンポジウムでは親しくなれる機会があまりなかった。ただ交流会を通じて互いのことをよく分かるようになり、また親しくなることができ、とても楽しい記憶がたくさん残っている。	私は今回のシンポジウムに参加するというのを心待ちにしていた一方で、心配もしていた。しかしここに集まった各国の友達がみんな親しく接してくれたお陰で、お互いにすぐ親しくなることができた。違う国の友達と一緒に話したりご飯も一緒に食べたりしながら楽しく過ごした。ここで良い思い出をもっと作りたかったが、楽しい時間はすぐ過ぎ去ってしまう。本当になごり惜しいと思う。もし、またこのような機会があればもう一度参加したい。

番号	参加国名	1 所属				2 日程				3 プログラム数				4 プログラム内容					5	6	7	
		青少年	引率者等	男性	女性	未回答	短い	普通	長い	未回答	多い	普通	少ない	未回答	活動発表	環境学習	環境学習	交流会				野外活動
47	韓国	1		1	1						1			2	2	2	2	1	1	環境の大事さをもう一度再認識できる良い機会になった。世界の国々の学生たちが資源の消費量を最小限に減らし、環境にやさしい生活となるように、これからも継続的な指導の必要性を再認識させられた。	交流会を通じて各国の著名な方、また各国の学生たちと話すことができて非常に良かった。	韓国代表として学生たちを引率し、北東アジア青少年環境シンポジウムに参加することができて非常に嬉しかった。また各国の環境保全のための活動事例を韓国で適用するように努力してみたい。今回のシンポジウムはすべて良かったが、少々惜しい点としては、環境の体験プログラムをもう少し補充すれば、さらに生きた環境シンポジウムになるのではと思う。そして北東アジアの国々が良きパートナーとして協力しながら継続的な環境保全に努力していく事を期待すると同時に、また参加できることを願いながら…
48	ロシア	1		1	1					1				2	1	1	2	1	2	参加者が大勢いて、皆発表をしました。殆どの発表は気に入りました。発表を聞いて沢山の新しい情報を知り、大変面白く、認識的でした。	シンポジウム中皆さん仲良くしていたこと。	とてもいい感想でした。このような事業にもう一度参加したい。
49	ロシア	1		1	1					1				2	1	1	2	2	2	全ての環境問題は既に明らかにされているが、その対策についてシンポジウムで勉強することが出来ました。	交流会や環境視察がとてもよかったと思います。	大変気に入って、楽しかったです。、沢山の新しい情報を学んで、大変面白く、楽しく、認識的でした。とてもいい思い出になります。
50	ロシア	1		1	1					1				2	1	1	2	1	2	シンポジウムで他の自治体でどのような環境問題対策を実施しているかについて学びました。	参加者の皆さんはとても仲良く交流していたこと。	全てとても気に入って、このような事業にもう一度参加したい。
51	ロシア	1		1	1					1				2	2	2	2	2	2	廃電池の有害性、その発生量、問題解決方法について学びました。また各国の子供によるごみ問題解決方法について学びました。	全てが気に入り、全てが印象的でした。	大変良かったと思います。開催準備も完璧でした。参加してよかったと思います。
52	ロシア	1	1							1				2	2	2	2	2	2	ロシアには、シンポジウムで取り上げられた環境問題とまったく同じ環境問題があります。	環境学習	シンポジウムの開催レベルがとても高かった。シンポジウムの資料を参加者各国の出来るだけ多くの青少年に配布しなければならないと思います。青少年を対象したこのような事業を継続的に実施すべきだと思います。
53	ロシア	1		1	1					1				2	2	2	2	2	2	中国、韓国、日本、モンゴルの青少年がどのような環境事業を実施していることについて学ぶことが出来ました。	中国の参加者の発表「固形廃棄物処理の創意」と「私は環境保護の少女」。	シンポジウムの開催レベルがとても高かった。参加してとてもよかったと思います。